

指定管理者による公の施設の管理状況評価（令和7年度分）

施設	名 称	栃木市勤労者体育センター
	所 在 地	栃木市日ノ出町14番36号
	施設内容	体育センター
指定管理者	名 称	環境整備・いすゞビルメンテナンス共同企業体
	所 在 地	宇都宮市岩曽1333番地
	主な業務内容	総合ビルメンテナンス

（1）平等利用の確保とサービス向上の取組み

評価要素	①	施設の設置目的や特性に基づいた施設運営の基本方針が明文化され、職員が適切に理解しているか					
	②	施設予約や利用方法等について、市民の誰もが利用しやすい利便性と平等性確保の配慮がなされているか					
	③	アンケート調査等により、利用者等の意見を把握し、運営に反映させる取組みを行っているか					
	④	利用者等からの苦情や意見などに対し、適切な取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名				計画値	実績値	
	アンケート数				180件	198件	
	利用者意見反映数				1件	2件	
	利用案内掲示数				3か所	3か所	
	利用者満足率				80%	96.5%	
	利用促進の配慮				新規利用団体 5団体以上	51団体	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	25	I	1.0	25	I	1.0	25
指定管理者コメント	・施設の運営にあたっては、運営の基本方針に基づき全ての業務を遂行しています。						
	・利用予約一覧表を作成し、新規団体も含め利用団体に配布し平等に利用できるように配慮しています。						
	※令和7年度新規利用団体数51団体。						
	・館内に意見箱を設置し、利用者からの意見要望に耳を傾け所管課に報告・相談をして誠実に対応しています。また、年2回利用者へアンケートを実施し、運営や業務改善に活かしています。						
	【アンケートの意見反映】						
	1. 施設・設備などに対する意見要望への対応						
	①器具庫の扉が一部破損して危ないので修理してほしいとの要望には職員および利用者の方に手伝ってもらい修理を実施しました。						
	②競技場1階のカーテンがカーテンレールフックから外れてしまい光が漏れて見づらかったので修理してほしいとの要望には、令和8年2月に職員および利用者の方に手伝ってもらい修理を実施しました。						
	2. アンケートによる利用者満足率は、アンケート総数198人。満足（191人）96.5%、普通（5人）2.5%、不満（2人）1.0%（当日予約できないのは不便だから）						
	【施設改善】						
①身障者用駐車枠設置工事を令和7年5月に業者により工事を行いました。							
②老朽化のため誤動作をしていた火災報知器を令和7年10月に業者により交換しました。							
③事務所内のエアコンのクリーニングを令和7年10月に業者により実施しました。							
④強風により破損したパラペットを令和8年2月に業者により修繕工事を実施しました。							
・がんサバイバー、高齢者およびトランスジェンダーの方々への配慮として、男性用トイレに引き続きサニタリーボックスを設置しました。							
・利用者からの苦情							
○令和7年度は、利用者等からの苦情は0件でした。							
施設所管課コメント	・アンケート実施数は計画を上回っている。また、その意見を受けて、施設運営の改善を2件実施できている。						
	・新規利用団体が計画値を大きく上回る51団体となっている。						
	・利用者が満足できるサービスの提供に努めており、利用者満足率が96.5%と高い数値となっている。						

(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み							
評価要素	①	施設の設置目的に基づいた事業計画通りに管理運営をしているか					
	②	広報活動等（広報紙、ケーブルTV、ホームページ、SNS等）による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	③	開館時間の延長及び新規事業等による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	④	地域住民や関係団体等との連携や協働による事業等、利用者や地域住民の満足度を高める取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	利用者数		28,000人		35,891人		
	イベント開催（第15回ソフトバレーボール大会）		1回		1回		
	地域住民への対応の取組み（第3日曜日「家庭の日」の午前中無料開放）		12回		12回		
	地域住民への対応の取組み（毎週土曜日の団体が入っていない時間帯での中学生以下の無料開放）		41回		41回		
	利用者増への取組み（利用案内パンフレット作成および配布）		500部		550部		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	I	1.0	20	II	0.8	16
指定管理者コメント	・利用者数の状況 前年比 令和7年度 35,891人（+2,707人） 令和6年度 33,184人（+3,361人） 令和5年度 29,823人（+4,295人） 令和4年度 25,528人（+5,499人） 令和3年度 20,029人（-2,151人）						
	・利用料金の状況 前年比 令和7年度 1,441,420円（+68,375円） 令和6年度 1,373,045円（+175,060円） 令和5年度 1,197,985円（+31,315円） 令和4年度 1,166,670円（+293,490円） 令和3年度 873,180円（-36,360円）						
	・利用者人数は、前年度と比較してはプラス2,707人、計画に対しては7,891人の増加となりました。主な要因としては、令和7年度は利用案内パンフレットの配布や、個人利用者への声掛けにより新たな利用団体が51団体増加したのが大きな要因です。今後も利用人数および料金とも増えることが予想されます。						
	・第15回ソフトバレーボール大会を4チーム30人の参加を得て実施しました。参加者からは大変好評であり、今後も引き続き実施してほしいとの要望があり、令和8年度も継続実施いたします。						
	・交流スポーツ大会の開催。 栃木勤労青少年ホームと大平勤労青少年ホームの利用者と、青少年ホーム登録クラブチームおよび勤労者体育センターの利用者が参加するスポーツ大会（ドッジボール）を、栃木市勤労者体育センターで10月12日（日）に開催予定しました。参加人数45人。 ・毎月第3日曜日の午前中を、小中学生とその保護者に無料で開放し地域住民の方々に喜んで頂きました。実施回数12回、利用人数24人。 ・春、夏、冬休み期間を除いた、毎週土曜日の団体の予約の入っていない時間帯を中学生以下の子供たちに41回無料で開放し、100人に利用して頂き健全な育成に寄与しました。						
施設所管課コメント	・利用者数は、周知に力を入れたことにより新規利用者が増え、計画値を大きく上回っている。 ・第3日曜日の小中学生とその保護者への無料開放や、土曜日の団体予約が入っていない時間帯の中学生以下の子供たちへの無料開放等、子供の健全育成に寄与するとともに、地域住民の満足度向上のための取組みを行っている。						

(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み							
評価要素	①	施設の設置目的に基づいた事業計画通りに管理運営をしているか					
	②	広報活動等（広報紙、ケーブルTV、ホームページ、SNS等）による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	③	開館時間の延長及び新規事業等による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	④	地域住民や関係団体等との連携や協働による事業等、利用者や地域住民の満足度を高める取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	利用者数		28,000人		35,891人		
	イベント開催（第15回ソフトバレーボール大会）		1回		1回		
	地域住民への対応の取組み（第3日曜日「家庭の日」の午前中無料開放）		12回		12回		
	地域住民への対応の取組み（毎週土曜日の団体が入っていない時間帯での中学生以下の無料開放）		41回		41回		
	利用者増への取組み（利用案内パンフレット作成および配布）		500部		550部		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	I	1.0	20	II	0.8	16
指定管理者コメント	・利用者数の状況 前年比 令和7年度 35,891人（+2,707人） 令和6年度 33,184人（+3,361人） 令和5年度 29,823人（+4,295人） 令和4年度 25,528人（+5,499人） 令和3年度 20,029人（-2,151人）						
	・利用料金の状況 前年比 令和7年度 1,441,420円（+68,375円） 令和6年度 1,373,045円（+175,060円） 令和5年度 1,197,985円（+31,315円） 令和4年度 1,166,670円（+293,490円） 令和3年度 873,180円（-36,360円）						
	・利用者人数は、前年度と比較してはプラス2,707人、計画に対しては7,891人の増加となりました。主な要因としては、令和7年度は利用案内パンフレットの配布や、個人利用者への声掛けにより新たな利用団体が51団体増加したのが大きな要因です。今後も利用人数および料金とも増えることが予想されます。						
	・第15回ソフトバレーボール大会を4チーム30人の参加を得て実施しました。参加者からは大変好評であり、今後も引き続き実施してほしいとの要望があり、令和8年度も継続実施いたします。						
	・交流スポーツ大会の開催。 栃木勤労青少年ホームと大平勤労青少年ホームの利用者と、青少年ホーム登録クラブチームおよび勤労者体育センターの利用者が参加するスポーツ大会（ドッジボール）を、栃木市勤労者体育センターで10月12日（日）に開催予定しました。参加人数45人。 ・毎月第3日曜日の午前中を、小中学生とその保護者に無料で開放し地域住民の方々に喜んで頂きました。実施回数12回、利用人数24人。 ・春、夏、冬休み期間を除いた、毎週土曜日の団体の予約の入っていない時間帯を中学生以下の子供たちに41回無料で開放し、100人に利用して頂き健全な育成に寄与しました。						
施設所管課コメント	・利用者数は、周知に力を入れたことにより新規利用者が増え、計画値を大きく上回っている。 ・第3日曜日の小中学生とその保護者への無料開放や、土曜日の団体予約が入っていない時間帯の中学生以下の子供たちへの無料開放等、子供の健全育成に寄与するとともに、地域住民の満足度向上のための取組みを行っている。						

(3) 施設経費の削減の取組み						
評価要素	①	指定管理料、利用料金等の収支手続について、適切で透明性の高い管理をしているか				
	②	サービスの質を確保した経費削減の取組みを行っているか				
	③	清掃、警備、保守点検など、業務の一部委託等をする場合、複数業者からの見積合わせなど、経費削減等に考慮して適切に行っているか				
	④	施設、備品等の管理について、適切に維持管理し、省エネ、省資源、環境配慮物品の購入など環境への配慮を適切に行っているか				
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	利用料金の目標達成			1,222,000円	1,441,420円	
	見積もり合せ実施数			1件	2件	
	設備、備品の更新数			1件	0件	
	電気使用量の削減			1%	13.4%	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	15	I	1.0	15	I	1.0
指定管理者コメント	・利用料金については、毎月所管課に帳簿等を提出し検認を受けており適正に処理しております。また指定管理料についても、不明な点は所管課に相談するなどして適正な収支手続きを実施しています。 ・5万円以上については、見積もり合せ等により経費の節減を実施し、弊社の総合ビルメンテナンス業のノウハウを生かして適切に対応しています。見積り合せ2件（エアコンクリーニング、パラペット修繕）なお、パラペット修繕は栃木勤労青少年ホーム維持管理修繕費から流用して行いました。 ・令和7年度の電気料の節電については、休館が無かった年度の電気使用量16,655Kwhからの1%削減が目標でしたが、実績は、14,418Kwhで、13.4%の削減を図りました。館内の電灯のこまめな消灯や、外灯の点灯と消灯を季節に合わせ変更するなど節電に努めました。 ・節電、節水については、ポスターを掲示し利用者の皆様にご協力は頂きますが、夏場のエアコンについては、外気温度と室内温度をチェックしながら設定温度をこまめに調整し、熱中症予防に努めておりますのでサービス低下にはつながっておりません。					
施設所管課コメント	・利用料金に関しては施設所管課と連携し確認を行っている。利用者数が増えたことから、利用料金についても計画値を上回っている。 ・光熱水費に関しては、館内の電灯のこまめな消灯等により節電に努めたことにより、計画値より大幅に削減できている。 ・サービス低下につながらないよう工夫をしながら、経費削減に努めている。 ・修繕を行う際には、見積合せを行い経費削減に努めている。同じ指定管理者が栃木勤労青少年ホームも一体的に運営を行っている利点を活かし、柔軟に修繕に対応していることは評価できる。					

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み						
評価要素	①	施設の適正管理に必要な職員の配置及び管理運営体制が確保されているか				
	②	職員の望ましい勤務形態及び育成指導、研修等が十分に確保されているか				
	③	職員の福利厚生は充実しているか				
	④	団体の財政状況等は健全であるか　＜別紙参照＞				
	⑤	各種税金や社会保険料等は適切に納められているか				
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	人員配置数			職員4名・臨時4名	職員3名・臨時2名	
	研修会開催数			12回	12回	
	研修会参加者数			(1回につき3人) 36人	40人	
	勤務時間数(1人当たり)			40時間/週	40時間/週	
	経常収支比率			100%	117%	
評価	配点	第1次評価(指定管理者評価)			第2次評価(施設所管課評価)	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20	I	1.0	20	II	0.8
指定管理者コメント	・管理運営に必要な人員配置と、もしもの時の職員欠員時の緊急応援体制を構築し運営しております。 ・職員の資質向上を図るために、月1回の会社の責任者会議での実務研修(利用者への挨拶、言葉使いの確認等)を職員全員に徹底させるOJTを月1回実施しています。令和7年度合計40人。(4月～8月4人×5か月＝20人、9月～12月3人×4か月＝12人、1月2人、2月～3月3人×2か月＝6人) ・健康保険料、厚生年金保険料の滞納は無く、各種税金も適切に納付しています。 ・環境整備(株)の、令和7年度の経常収支比率は117.09%と良好であり、会社の財政状況は健全です。					
施設所管課コメント	・勤労者体育センターの職員は栃木勤労青少年ホームと兼任になっているが、経験を活かし利用者の不便が無いよう努めている。 ・健康保険料、厚生年金保険料の滞納は無く、各種税金も適切に納付している。 ・運営団体の財政状況は良好であり、施設の管理運営には問題無いといえる。					

(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み						
評価要素	①	日常の安全点検及び法定点検等の安全対策を行っているか				
	②	緊急時の危機管理体制等が確立されているか				
	③	避難訓練や防災訓練を適切に行っているか				
	④	具体的な個人情報保護対策を行っているか				
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	日常点検の実施			毎日実施（358回）	毎日実施（358回）	
	事故発生件数			0 件	0 件	
	消防訓練実施回数			消防訓練を年2回実施	年 2 回実施	
	個人情報の適正管理			個人情報保護勉強会を年2回実施	年 2 回実施	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20	I	1.0	20	II	0.8
指定管理者コメント	・日常の安全点検や定期点検を実施し、不具合があったらすぐに館長に報告するなど、リスクシナリオマニュアルも随時更新し職員全員に周知徹底しています。そして所管課へ報連相を徹底するなどしてその後どうしていくかの指示を仰ぎました。 ・緊急連絡網に変更があった場合すぐに職員全員へ周知し、危機管理体制を整えました。 ・栃木消防署へ訓練実施の届出を提出した後、消防訓練を2回実施しました。 ①6月9日（月）通報・避難誘導・避難・消火訓練 ②12月8日（月）通報・避難誘導・避難・消火訓練 ・個人情報の保護の方針、マニュアルも勉強会を通じ職員全員に徹底させ個人情報漏洩を防ぎました。 ①6月個人情報保護勉強会テキストで勉強後確認テストを実施。 ②12月個人情報保護勉強会テキストで勉強後個人情報自主点検チェックを実施。 ・体育センターの利用承認申請等の書類は、鍵のかかるロッカーで適切に保管しています。 ・応急手当講習会の受講（人工呼吸とAEDの使い方、骨折の応急措置） 体育センター利用で、心臓が止まったり、怪我をした時に適切な応急手当が出来るように11月21日（金）と11月25日（火）に受講しました。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、館内のこまめな消毒と手指の消毒のお願いを徹底し感染防止を図りました。					
施設所管課コメント	・日常点検シートを作成し、それに基づき毎日点検を行うことで、事故発生数0件を達成した。 ・危機管理マニュアルや緊急時の連絡網関係機関連絡先一覧を作成し、緊急時に対応できる体制が整っている。 ・消防訓練は計画通り年2回実施し、職員の訓練時の対応も消防から評価されており、緊急時に対応できるよう努めている。 ・個人情報はマニュアルに基づいた管理を行い、また個人情報保護に関する勉強会を年2回開催することで職員に徹底させ、個人情報漏洩は0件を達成している。					

評価結果	配点	第1次評価点 (指定管理者評価)	第2次評価点 (施設所管課評価)	第3次評価点 (選定委員会評価)
(1) 平等利用の確保と サービス向上の取組み	25	25	25	
(2) 施設の効用を最大限に 発揮する取組み	20	20	16	
(3) 施設経費の削減の取組み	15	15	15	
(4) 施設の管理を安定して 行うための取組み	20	20	16	
(5) 施設の安全対策、 危機管理体制の取組み	20	20	16	
評価点合計	100	100	88	
総合評価		A (優)	A (優)	

第3次評価（選定委員会評価）	
選 定 委 員 会 コ メ ン ト	

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み

《 別 紙 》

⑤ 団体の財政状況等は健全であるか

共同事業体構成団体名称	環境整備株式会社
-------------	----------

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	令和8年2月期	令和7年2月期	令和6年2月期
資産総額	9,480,275,969	8,311,216,000	8,252,940,702
売上高	11,895,369,394	10,487,702,000	11,282,805,288
経常利益	1,063,596,090	521,624,000	782,376,626
当期利益	769,148,569	372,949,000	517,468,639
経常収支比率	117.09%	105.22%	107.45%

※ 経常収支比率について

本指標は、会社の資金繰りの実態を示す指標です。
この数値が100%未満であると銀行借入などをしなければ営業活動ができなくなるといわれているものであり、経常損失が生じていることを意味します。

決算年次	令和8年2月期	令和7年2月期	令和6年2月期
経常費用	10,199,125,227	9,993,706,000	10,507,006,860
経常収益	11,942,104,065	10,515,332,000	11,289,383,486
経常収支比率	117.09%	105.22%	107.45%

○経常収益（営業収益＋営業外収益）÷経常費用（営業費用＋営業外費用）×100で求めます。

指定管理者コメント
・売上げも安定しており、経常収支比率についても、令和6年度107.45%、令和7年度105.22%、令和8年度117.09%と安定しており、健全な財政状況となっております。

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み（共同事業体用）

《 別 紙 》

⑤ 団体の財政状況等は健全であるか

共同事業体構成団体名称	いすゞビルメンテナンス株式会社
-------------	-----------------

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	令和7年3月期	令和6年3月期	令和5年3月期
資産総額	2,064,527,000	1,965,822,000	2,189,698,000
売上高	6,225,256,000	6,120,197,000	6,132,509,000
経常利益	318,512,000	284,369,000	417,600,000
当期利益	211,073,000	187,635,000	267,258,000
経常収支比率	105.19%	104.88%	107.28%

決算年次	令和7年3月期	令和6年3月期	令和5年3月期
経常費用	5,921,137,000	5,849,168,000	5,738,079,000
経常収益	6,228,223,000	6,134,470,000	6,155,680,000
経常収支比率	105.19%	104.88%	107.28%

○経常収益（営業収益＋営業外収益）÷経常費用（営業費用＋営業外費用）×100で求めます。

指定管理者コメント
・売上げも年を経るごとに伸張しており、経常収支比率についても、令和5年度107.28%、令和6年度104.88%、令和7年度105.19%と安定しており、健全な財政状況となっております。